

### 誰が練っても、いつも同じ仕上がり

適量を押し出して、軽く練和するだけで、根管充填に適したペーストが得られます。

**1** 適量を押し出す



**2** 軽く練和する



練和時間の目安：5秒以上  
※プラスチックパチュラの使用をおすすめします。

**3** 根管充填に適したペースト



稠度がばらつかず、常に一定です。

### 少量から採取できるので無駄なく経済的

細口のセパレートノズルなので必要な量だけ採取できます。

1根管の充填に十分な量を約**150回**採取可能



少量から採取できます。



無駄なく経済的にお使いいただけます。  
(写真は原寸大)



### 適度なX線造影性

適度なX線造影性を有しています。

### 再根管治療時の除去も可能

適度な硬さで硬化するため、再根管治療時にもファイルやリーマー等で容易に除去が可能です。



包装・価格・仕様



練和後の使用可能時間  
《約15分》

口腔内硬化時間\*  
**約60分**

歯科用根管充填シーラ  
**ニッカキャパルシーラ-BG**  
Bioactive Glass

・包装/ダブルシリンジ 1本  
[A材: 4.5g(2.5mL)/B材: 4.5g(2.5mL)] **冷蔵保存**  
(1~10℃)  
※凍結を避けること

標準価格/11,000円

\*根管充填ポイントが抜けなくなるまで硬化する時間

●販売店名

# Bioactive Glass<sup>ガラス</sup>が 封鎖性と生体親和性を向上し 根尖の**治癒環境**を整える。



誰が練っても、いつも  
同じ仕上がり。

## 歯科用根管充填シーラ ニッカキャパルシーラ-BG<sup>®</sup> Bioactive Glass

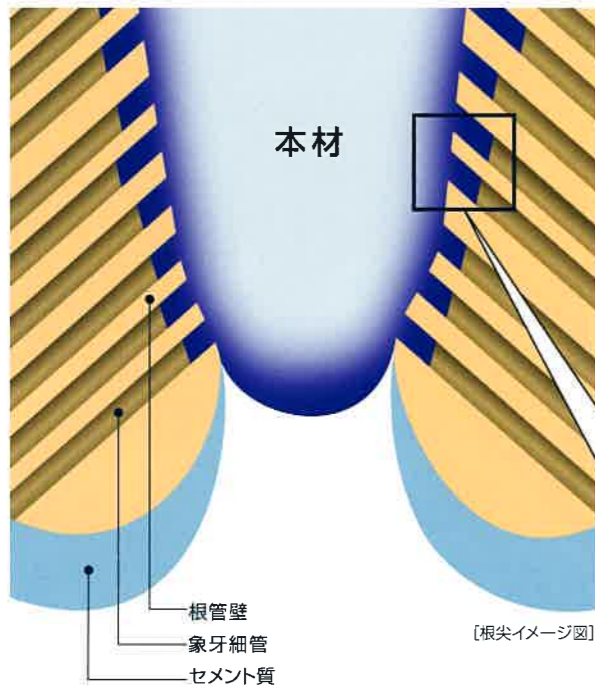
管理医療機器 | 医療機器認証番号: 229ADBZX00059000 / 一般の名称: 歯科用根管充填シーラ



バイオアクティブ ガラス  
**ニシカキャナルシーラー-BG** は、“**Bioactive Glass**”を配合した  
 バイオセラミックス系の根管充填シーラーです。

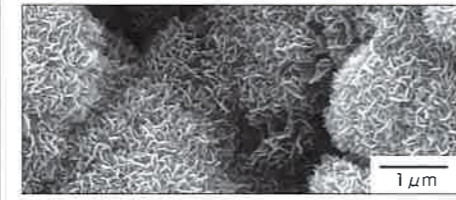
**すぐれた封鎖性**

本材を擬似体液に浸漬すると、表面全体がアパタイトに覆われます。**画像1**  
 本材充填後の象牙細管内ではアパタイトによるタグ様構造(アパタイトタグ)の形成も認められ、  
 本材は根管壁と強固に一体化します。**画像2**



擬似体液に浸漬すると、本材表面全体  
 にアパタイトが認められました。

アパタイトの細かな板状結晶が観察されます。



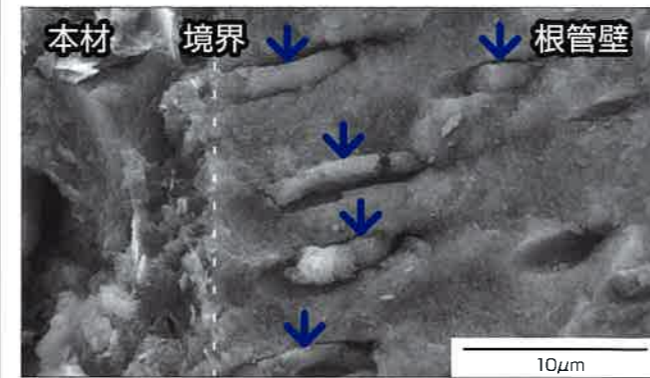
**画像1**  
 本材表面の  
 SEM像

Washio, et al., JBMR part B, 103B, 373-380, 2015.

象牙細管内にアパタイトタグが形成

本材を充填した根管の象牙細管内には、アパタイトタグ(青色矢印)  
 の形成が認められます。

このため、本材と根管壁が強固に一体化します。

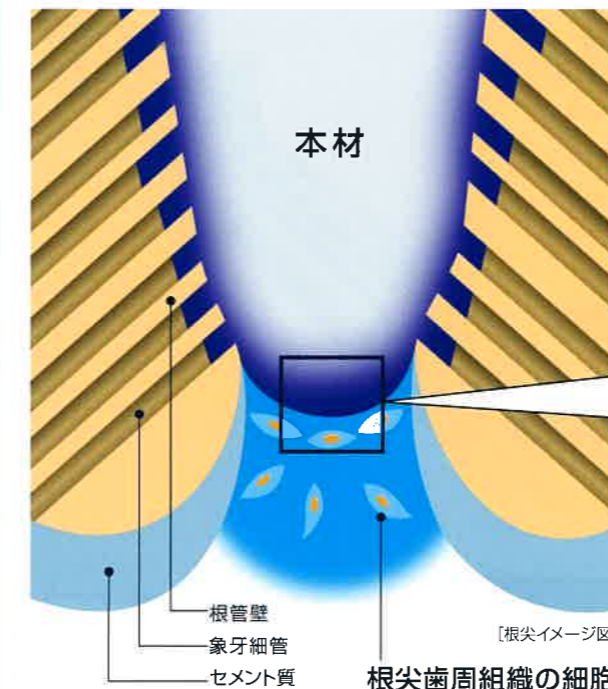


**画像2** 本材と根管壁境界部のSEM像

吉居ら, 日歯保存誌, 59 (6), 463-471, 2016. 改変

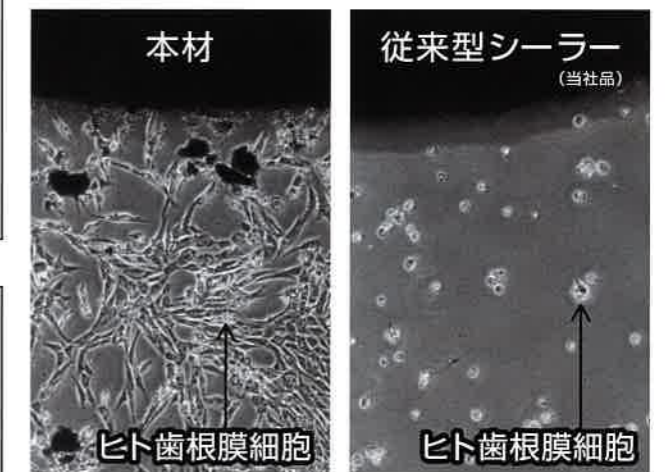
**すぐれた生体親和性**

本材は、生体との適合性にすぐれ、根尖歯周組織の細胞増殖や根尖の治癒を阻害しません。**画像3**



本材近傍でヒト歯根膜細胞が増殖

本材と直接接する領域においても細胞の増殖が阻害されません。



**画像3** シーラー存在下での  
 ヒト歯根膜細胞の培養像

画像提供：九州歯科大学 口腔保存治療学分野

**根尖の治癒環境を整えます**

バイオアクティブ ガラス  
**“Bioactive Glass”**とは

- 整形外科領域で骨補てん材等として使用されています。
- 製材表面でアパタイトを生成して骨や歯と直接結合する性質を有するとされる<sup>1)</sup>生体活性バイオセラミックス<sup>※</sup>の一種です。

※Bioactive Glass, MTA, ハイドロキシアパタイト焼結体等

1) L.L.Hench, J. Am. Ceram. Soc., 74 [7], 1487-1510, 1991.